

東日本大震災8周年シンポジウム

||主 催|| 東北大学災害科学国際研究所



2019年3月10日(日) 山会場 川 仙台国際センター



東日本大震災の教訓の

共有と継承を考える



▶▶ 地下鉄東西線 国際センター駅から徒歩5分 川内駅から徒歩7分

震災8年を迎える東北被災地に

いまだ復興課題が残る一方で、国内外で

新たな災害が起きています。このシンポジウムでは

2018 年度に発生した災害について報告し、東北被災地の見えにくく

なった課題を議論します。国際的な視点をまじえながら、東日本大震災の

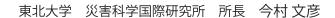
教訓の共有と継承について考えます。





(受付開始9:30)

開会の挨拶 10:00





第1部 10:05

「今年度の国内外の災害を振り返って -災害研緊急調査 WG による報告ー」

司会:遠田晋次 教授 趣旨説明:森口 周二 准教授

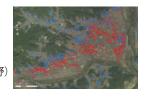
大阪北部地震 蝦名 裕一 准教授 (人間・社会対応研究部門) 災害文化研究分野)



2018年の風水害 越村俊一教授

> (災害リスク研究部門/ (災害リスク研究部門/ 広域被害把握研究分野) 環境変動リスク研究分野)

橋本 雅和 助教



北海道胆振東部地震 五十子 幸樹 教授 (災害リスク研究部門/ 最適減災技術研究分野)



インドネシア・パル地震 今村 文彦 教授 (災害リスク研究部門/ 津波工学研究分野)



11:50 質疑応答

12:00 休

第2部 13:00

> 「東日本大震災から8年、インド洋大津波から14年 一被災地・アチェの復興から東北の現在を考える一」

パネルディスカッション

特 別 笠原豊氏 ゲスト

(東北放送 報道部ディレクター)





憩

< 学術ーメディア連携企画 >

司会: 五十子 幸樹 モデレーター:中鉢 奈津子 特任助教

※参加申込が定員に達しましたら、申込を終了とさせていただきます。 ※プログラムは一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

閉会の挨拶 14:25

東北大学 災害科学国際研究所 副所長 伊藤潔

参加申し込み方法

お名前(ふりがな)/ご所属/

ご連絡先電話番号をお書きの

上、右記のいずれかの方法で

022 - 752 - 2049 tel

022 - 752 - 2013 fax

sympo2019@irides.tohoku.ac.jp e-mail

〒980-8572 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1-S301 はがき 東北大学災害科学国際研究所 広報室 宛



web



お申し込みください。

http://irides.tohoku.ac.jp/